

令和 5 年度

下野市

公民館評価報告書

令和 6 年 7 月

下野市公民館

目 次

1. はじめに	
(1) 趣 旨	1
(2) 公民館評価の対象と評価方法について	2
2. 令和5年度公民館利用状況	3
3. 公民館点検評価シート	4
4. 総合評価	8
5. 公民館運営審議会委員による意見	1 1
6. 公民館運営審議会委員名簿	1 6
7. 公民館運営審議会の開催	1 6

1. はじめに

(1) 趣 旨

下野市では、下野市生涯学習推進計画（第三次）において、「生涯学習を通じた ひと・まちづくり ～『共に学び つながり 協働でつくる』豊かなしもつけ～」をめざし、学習の機会の提供に加え、多様な学習を通じた自己実現、学習仲間との交流による心豊かな生活、学習成果の社会還元による協働のまちづくりを推進していくこととしています。

こうしたことから、生涯学習活動の中核的拠点となる公民館が果たすべき重要性を確認するとともに、機能のより一層の充実と活性化を図るため策定した下野市公民館振興計画（第二次）に沿って、各館における内部評価と市民の代表である公民館運営審議会による外部評価を実施し、公民館運営の改善等に繋げ、向上を図っていくため、ここに令和5年度の評価をまとめるものです。

◎社会教育法（抜粋）

（運営の状況に関する評価等）

第32条 公民館は、当該公民館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき公民館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

（運営の状況に関する情報の提供）

第32条の2 公民館は、当該公民館の事業に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者と連携及び協力の推進に資するため、当該公民館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

◎公民館の設置及び運営に関する基準（抜粋）

（平成15年6月6日文部科学省告示第112号）

（事業の自己評価等）

第10条 公民館は、事業の水準の向上を図り、当該公民館の目的を達成するため、各年度の事業の状況について、公民館運営審議会等の協力を得つつ、自ら点検及び評価を行い、その結果を地域住民に対して公表するよう努めるものとする。

(2) 公民館評価の方法について

評価の目的は、設定した目標が適切に実施されたかどうかを検証し、翌年度の事業を効果的に実施することにあります。

評価の種類は、内部評価及び外部評価とします。

下野市公民館振興計画（第二次）に基づいた評価指標に対する各公民館による検証結果（実績・成果(目標)）を内部評価とし、検証結果等を参考に公民館運営審議会委員が評価を実施し、その集計結果をもって、公民館運営審議会の外部評価とします。

最終的に評価に対する課題の改善点など、全体に対する意見等を総評としてまとめ、翌年度事業への反映に努めます。

《評価基準》

外部評価(評価指標評価)は、項目ごとに4段階評価を行います。

評価	評価内容及び基準
A	計画通り事業を実施し、目標水準を超える成果がある。 当該項目について優れている。
B	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしている。 当該項目について、おおむね適正である。
C	計画通り事業を実施し、目標水準を満たしているが、一部に課題がある。 当該項目について、改善が必要である。
D	計画した事業、目標水準を満たしておらず、改善が必要である。 当該項目について、相当な改善が必要である。

評価指標、評価項目(小項目)、中項目において、異なる複数の判定の場合の対応

判定パターン	判定の例	判定の方法
判定が分かれ、 数が奇数の場合	A と A と B	多数決で多い方の判定とする
	B と C と C	
判定が同数ずつに 分かれた場合	A と B	各判定が、上位寄りか下位寄りかを考慮し判定する
	B と B と C と C	
3種類以上が 混在した場合	A と B と C	平均していずれの達成度が近いかを考慮し判定する
	A と B と D	
	A と A と C と D	
	A と B と C と D	

2. 令和5年度公民館利用状況

	利 用 件 数 (件)				利 用 人 数 (人)			
	国分寺	石橋	南河内	南河内東	国分寺	石橋	南河内	南河内東
4	161	233	88	66	1,997	2,171	1,149	499
5	171	225	86	57	1,684	2,101	1,256	398
6	191	254	106	63	2,327	2,413	1,362	520
7	194	286	106	69	2,418	2,832	1,833	602
8	138	260	87	61	1,473	2,430	1,508	450
9	174	273	94	73	2,495	2,513	1,434	689
10	379	313	148	76	3,414	3,124	1,812	666
11	237	276	126	80	3,336	2,420	1,874	664
12	172	286	146	0	1,969	2,704	1,303	0
1	177	247	161	0	1,900	2,242	1,563	0
2	264	256	278	0	3,223	2,345	3,125	0
3	204	306	96	0	3,153	2,869	1,822	0
計	2,462	3,215	1,522	545	29,389	30,164	20,041	4,488
R4年度	2,838	1,749	1,347	810	21,955	16,628	17,280	7,124
対比	87%	184%	113%	67%	134%	181%	116%	63%

開館 日数	281	281	281	190				
日 平均	8.8	11.4	5.4	2.9	104.6	107.3	71.3	23.6
月 平均	205.2	267.9	126.8	68.1	2,449.1	2,513.7	1,670.1	561.0

※東公民館は12月から3月まで空調設備等改修工事による休館のため、開館は8か月、日数は190日で計算。

3. 公民館点検・評価シート

令和6年度（令和5年度事業）公民館点検・評価シート 国分寺公民館

施設 設	開館年度		S55年度(築44年)		職員数		3名(内訳)館長1名 社会教育指導員(会計年度職員)2名									
	構 造		鉄筋コンクリート造2階建		延床面積		1,890.85㎡		敷地面積		11,116.00㎡					
	室 名		■大ホール ■調理室 ■視聴覚室 ■茶室 ■和室 ■会議室(101・102・103・201・202・203)													
【単位：円】			R2年度		R3年度		R4年度		R5年度		R6年度		備 考			
			決算額						予算額							
収 入	施設使用料		423,780		609,140		1,079,795		1,099,295		1,200,000		備品使用料含む R1末～R3はコロナ感染症のため、減。			
	前年度比		48.6%		143.7%		177.3%		101.8%		—					
	コピー・印刷代		22,015		36,767		43,297		65,060		91,200		生涯学習文化課収入			
	前年度比		35.7%		167.0%		117.8%		150.3%		—					
	その他		330		330		715		380		1,000		施設内郵便ポスト用土地貸出代 R4は、上記に改修工事時水道料を含む。			
	前年度比		0.01%		100.0%		216.7%		53.1%		—					
	計		446,125		646,237		1,123,807		1,164,735		1,052,200					
支 出	講座・事業費		192,843		464,419		606,649		633,999		619,500		講座、まつり経費			
	維持管理費		9,784,746		7,985,900		12,946,269		10,726,908		11,932,000		夜間・休日管理者(シルバー)1名 委託料、光熱水費、燃料費等			
	事務費	人件費	18,030,878		19,255,946		18,756,134		19,322,853		23,326,000		4館分計上			
		その他	493,133		473,097		483,818		448,893		395,500		保険料、消耗品費等			
	計		28,501,800		28,179,362		32,792,870		31,132,653		36,273,000					
	前年度比		104.7%		98.9%		112.8%		94.4%		—					
	営繕・備品費		194,843,000		99,000		33,000,000		2,284,100		2,551,000		R1～R2大規模修繕工事、R3消火器 R4防水工事、R5大ホールどん帳撤去工事			
利 用 状 況 等	指標名		実績値						目標値		備 考					
	人口(地区)		60,062 (18,828)		60,053 (18,796)		59,929 (18,673)		59,741 (18,603)		59,648 (18,548)		年度当初4月1日現在(広報5月号掲載) ()書きは旧国分寺町エリア人口			
	利用 状況	開館日数	179		280		281		281		275					
		利用者数	8,547		12,653		21,955		29,389		—		R2はコロナ感染症拡大に伴う休館のため、利用減			
		前年度比	27.9%		148.0%		173.5%		133.9%		—		R4年度利用件数に、一般貸出していない204会議室(国分寺中央コミュニティに貸出)を計上、R5年度は計上しないため減			
		利用件数	926		2,558		2,838		2,462		—					
		前年度比	39.7%		276.2%		111.0%		86.8%		—					
		コマ稼働率	13.3%		23.4%		25.9%		24.3%		—					
	事業	講座日数	18		61		71		68		63		R2はコロナ感染症拡大防止対策に伴う講座中止のため減			
		参加者延数	279		721		1,084		1,132		—					
		公民館まつり	—		7		13		22		—		参加団体数、参加・入場者人数 R2、中止、R3、活動報告写真展示、動画CD制作・配布			
		参加・入場者数	—		162		650		1,300		—					
	自主 サークル	サークル数	36		33		33		37		—		4月当初(前年度3月登録数)			
		会員数計	616		529		536		523		—					
令和6年度方針			「下野市公民館振興計画」(第2次)の企画事業として実施。評価マニュアルの作成。 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)随時、見直しを検討。													
前年度改善事項			公民館振興計画事業の推進 公民館講座の見直し(企画、募集方法、エール記載方法等)													

令和6年度（令和5年度事業）公民館点検・評価シート

石橋公民館

施設	開館年度	S41 年度（築 58 年） R4. 12. 4 新公民館開館		職員数	4 名（内訳）館長 1 名、事務補助員（会計年度任用職員）1 名、 社会教育指導員（会計年度任用職員）2 名			
	構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建 鉄骨造り 2 階建て		延床面積	1, 208. 77 m ² 2, 618. 48 m ²	敷地面積	3, 613. 39 m ² 5, 763. 25 m ² （民間貸付地除く）	
	室 名	■会議室（第一・第二・101・102・201） ■講義室 ■和室 ■会議室（1・2・3・4・5） ■和室（1・2） ■工芸室 ■調理室 ■パフォーマンススタジオ ■音楽スタジオ						
【単位：千円】		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	備 考	
		決算額				予算額		
収 入	施設使用料	347, 240	650, 100	746, 260	1, 682, 640	1, 512, 000	備品使用料含む	
	前年度比	42. 9%	187. 2%	114. 8%	225. 5%	—		
	コピー・印刷代	46, 517	66, 991	3, 784	65, 482	91, 000	生涯学習文化課収入	
	前年度比	83. 1%	144. 0%	5. 6%	1730. 5%	—		
	その他	4, 500	212, 183	11, 793, 275	10, 839, 844	10, 804, 000	施設使用料、電柱等敷地賃借料、 複合施設民間貸付料（R4～）	
	前年度比	3. 7%	4715. 1%	5558. 1%	91. 9%	—		
	計	398, 257	929, 274	12, 543, 319	12, 587, 966	12, 407, 000		
支 出	講座・事業費	206, 867	371, 705	422, 851	462, 258	557, 000	講座、公民館まつり経費（報償費、食糧費）	
	維持管理費	5, 093, 611	5, 758, 115	12, 039, 627	15, 207, 605	21, 761, 000	夜間・休日管理者（シルバー人材） 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	国分寺公民館に一括計上
		その他	332, 416	311, 391	290, 643	225, 222	303, 000	保険料、手数料、使用料等
	計	5, 632, 894	6, 441, 211	12, 753, 121	15, 895, 085	22, 621, 000		
	前年度比	85. 4%	114. 3%	198. 0%	124. 6%	—		
	営繕・備品費	316, 580	0	0	242, 000	671, 000	R2 体表面温度計購入 R5 出入口スロープ手摺り補修	
利 用 状 況 等	指標名		実績値				目標値	備 考
	人口（地区）		60, 062 (21, 474)	60, 053 (21, 495)	59, 929 (21, 473)	59, 741 (21, 425)	59, 648 (21, 411)	年度当初 4 月 1 日現在（広報 5 月号掲載） （ ）書きは旧石橋町エリア人口
	利 用 状 況	開館日数	251	280	281	281	275	R2 は 4/14～5/24 に新型コロナ感染防止に伴う休館のため減
		利用者数	8, 452	12, 982	16, 628	30, 164	—	R2 新型コロナ感染防止に伴う休館のため利用者数減
		前年度比	29. 0%	153. 6%	128. 1%	181. 4%	—	R3 コロナ対策をしながらの開館により利用者数、稼働率回復
		利用件数	941	1, 496	1, 749	3, 215	—	R4 12 月に新館完成、オープンに伴う利用者数増
		前年度比	34. 8%	159. 0%	116. 9%	183. 8%	—	R5 新型コロナ 5 類移行による利用者数増、新館オープンに伴う新規利用者増
		コマ稼働率	17. 8%	25. 4%	28. 3%	29. 3%	—	
	事 業	講座日数	25	54	62	65	69	R2、R3 は新型コロナ感染症拡大防止対策に伴い中止の講座があり減
		参加者数	202	581	756	1, 205	—	参加団体数、参加・入場者人数（当日）
		公民館まつり	—	—	28	42	—	R2、R3 は新型コロナ感染予防のため中止
		参加者数	—	—	700	2, 000	—	R4 は自主サークル発表会、 R5 まつり再開
	自主サークル	サークル数	46	47	47	50	50	
		会員数計	520	530	522	540	549	4 月当初（前年度 3 月許可数）
令和 6 年度方針		「下野市公民館振興計画」（第 2 次）の企画事業として実施する。 新館の特色ある施設等を活かした講座や事業運営、貸館業務や学習室等の運用を充実させる。 公民館講座の見直し（企画、募集方法、エール記載方法等）随時、見直しを検討する。						
前年度改善事項		公民館振興計画事業の推進 公民館講座の見直し（企画、募集方法、エール記載方法等）						

※施設情報は、上段が旧石橋公民館、下段が新石橋公民館

令和 6 年度（令和 5 年度事業）公民館点検・評価シート

南河内公民館

施設	開館年度		S54 年度（築 45 年） (H29. 30 改修工事)		職員数		3 名（内訳） 館長（再任用） 1 名 社会教育指導員（会計年度任用） 2 名							
	構 造		鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2 階建			延床面積		1950. 68㎡		敷地面積		3967. 39㎡		
	室 名		■大ホール ■調理室 ■視聴覚室 ■工芸室 ■和室（桜・藤） ■会議室（101・102・103・104・201）											
【単位：千円】			R2 年度		R3 年度		R4 年度		R5 年度		R6 年度		備考	
			決算額						予算額					
収入	施設使用料		407, 140		480, 380		601, 010		658, 860		480, 000		土地改良区使用料含む R1 末～R3 はコロナ感染症のため、減	
	前年度比		81. 0%		118. 1%		125. 1%		109. 6%		100. 0%			
	コピー・印刷代		46, 359		285, 882		222, 310		258, 353		96, 000		生涯学習文化課収入 R3 生涯学習情報センター移転による増	
	前年度比		97. 6%		616. 7%		77. 8%		116. 2%		100. 0%			
	その他		312, 981		17, 530		710		920		2, 000		自動販売機設置料、自販機電気代、施設（駐車場）使用料等 R5、施設（駐車場・ポスト）使用料 R3～入札不調により自販機撤去	
	前年度比		110. 4%		5. 6%		4. 1%		129. 6%		100. 0%			
	計		766, 480		783, 792		824, 030		918, 133		578, 000			
支出	講座・事業費		112, 580		574, 348		499, 446		467, 536		537, 000		講座・まつり経費	
	維持管理費		10, 060, 565		12, 957, 784		14, 799, 690		13, 164, 170		16, 469, 000		夜間・休日管理者（シルバー）1 名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等 R3～植栽管理追加増 R6 電気料減	
	事務費	人件費	0		0		0		0		0		国分寺公民館にて計上	
		その他	217, 359		242, 921		252, 782		241, 953		248, 000		保険料、消耗品費	
	計		10, 390, 504		13, 775, 053		15, 551, 918		13, 873, 659		17, 254, 000			
	前年度比		104. 3%		132. 6%		112. 8%		89. 2%		93. 1%			
	営繕・備品費		242, 000		91, 300		8, 800		0		208, 000		R2 体表面温度計、R3、R4 消火器 R6 印刷機入替（5 年リース）	
利用状況等	指 標 名		実績値								目標値		備考	
	人口（地区）		60, 062 (19, 760)		60, 053 (19, 762)		59, 929 (19, 783)		59, 741 (19, 713)		59, 648 (19, 689)		年度当初 4 月 1 日現在（広報 5 月号掲載） （ ） 書きは旧南河内町エリア人口	
	利用状況	開館日数	251		280		281		281		275		H30 改修工事、R1、2 コロナ感染症による休館日あり	
		利用者数	8, 437		10, 905		17, 280		20, 041		—		R2 はコロナ感染症拡大に伴う休館のため、利用減	
		前年度比	33. 9%		129. 3%		158. 5%		116. 0%		—		R3 生涯学習情報センター移転のため、稼働率増	
		利用件数	761		1, 683		1, 347		1, 522		—		R4 市民活動センター設置のため、稼働率減	
		前年度比	68. 1%		221. 2%		80. 3%		113. 0%		—		R5 コロナ緩和措置による稼働率増	
		コマ稼働率	9. 2%		18. 1%		14. 5%		16. 4%		—			
	事業	講座日数	13		57		70		66		73		R2、R3 は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う講座中止のため減	
		受講者延数	229		839		1, 081		1, 151		—			
		公民館まつり	—		10		14		16		—		参加団体数、参加・入場者人数（当日） R2、中止、 R3、活動報告写真展示、動画 CD 制作・配布 R4、自主サークル発表会 R5 公民館まつり実施（4 年ぶり）	
		参加・入場者数	—		200		400		650		—			
	自主サークル	サークル数	22		25		24		24		21		4 月当初（前年度 3 月許可数）	
		会員数計	374		377		326		326		295			
令和 6 年度方針			「下野市公民館振興計画」（第 2 次）の企画事業として実施。 公民館講座の見直し（企画、募集方法、エール記載方法等）随時、見直しを検討。											
前年度改善事項			公民館振興計画事業の推進 公民館講座の見直し（企画、募集方法、エール記載方法等）											

令和6年度（令和5年度事業）公民館点検・評価シート 南河内東公民館

施設	開館年度	H6 年度（築 29 年）		職員数	3 名（内訳）館長（再任用）1 名 社会教育指導員（会計年度職員）2 名			
	構 造	鉄筋コンクリート造 2 階建		延床面積	1232.50 m ²	敷地面積	1655.82 m ²	
	室名	■多目的ホール ■団体室 ■研修室 ■工作実習室 ■会議室 ■調理室 ■学習室 ■和室						
【単位：円】		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	備考	
		決算額				予算額		
収 入	施設使用料	256,540	311,850	378,190	247,090	420,000	備品使用料含む	
	前年度比	59.0%	121.6%	121.3%	65.3%	100.0%		
	コピー・印刷代	7,010	15,951	3,987	6,431	30,000	生涯学習文化課収入	
	前年度比	65.8%	227.5%	25.0%	161.3%	100.0%		
	その他	91,282	0	0	0	0	施設使用料 入札不調により令和3年度から設置業者無しのため、自動販売機設置料、自販機電気代等減	
	前年度比	105.1%	皆減	—	—	—		
	計	354,832	327,801	382,177	253,521	450,000		
支 出	講座・事業費	135,022	430,992	410,847	475,526	489,000	講座・まつり経費	
	維持管理費	4,875,683	5,209,635	5,874,014	4,591,912	6,447,000	夜間・休日管理者（シルバー）1 名 委託料、光熱水費、消耗品費、燃料費等	
	事務費	人件費	0	0	0	0	0	国分寺公民館にて計上
		その他	181,684	183,424	156,032	161,627	165,000	保険料、消耗品費等
	計	5,192,389	5,824,051	6,440,893	5,229,065	7,101,000		
	前年度比	78.6%	112.2%	110.6%	81.2%	—		
	営繕・備品費	1,232,000	23,243,000	4,202,000	90,088,350	0	R3 防水改修工事、R4 年度ワイヤレス設備 R4 空調設備等改修工事設計業務委託 R5 空調設備等改修工事	
利用状況等	指標名		実績値				目標値	備考
	人口（地区）		60,062 (19,760)	60,053 (19,762)	59,929 (19,783)	59,741 (19,713)	59,648 (19,689)	年度当初4月1日現在（広報5月号掲載） （ ）書きは旧南河内町エリア人口
	利用状況	開館日数	251	280	281	190	276	R2 は、4/14～5/24 まで新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う休館による減。 R5 は、12 月から3月末まで空調設備等改修工事に伴う休館による減。
		利用者数	4,216	5,561	7,124	4,488	—	
		前年度比	32.3%	131.9%	128.1%	63.0%	—	
		利用件数	464	606	810	545	—	
		前年度比	47.69%	130.6%	133.7%	67.3%	—	
		コマ稼働率	7.7%	9.0%	12.0%	12.0%	—	
	事業	講座日数	16	52	52	59	61	R2・R3 は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴う講座中止による減。 参加団体数 当日の来館者人数 R2 は新型コロナウイルス感染症防止対策のため中止 R3 は動画・CD 作成、配布参加団体及び会員数 R4 は自主サークル発表会 R5 は公民館まつり実施（4 年ぶり）
		参加延人数	196	528	644	742	—	
		公民館まつり	—	11	11	12	—	
		参加者数	—	185	220	340	—	
	自主サークル	サークル数	28	26	26	25	25	4 月当初（前年度3月許可数）
		会員数計	308	326	304	221	221	
	令和6年度方針		「下野市公民館振興計画」（第2次）の企画事業として実施。 公民館講座の見直し（企画、募集方法、エール記載方法等）随時、見直しを検討。					
	前年度改善事項		公民館振興計画事業の推進 公民館講座の見直し（企画、募集方法、エール記載方法等）					

4. 総合評価

全体評価														
大項目	国	石	南	東	中 項 目	国	石	南	東	小 項 目	国	石	南	東
【Ⅰ】 学習拠点 としての 公民館	A	A	A	A	1. 公民館機能の充実	A	A	A	A	ア 時代(世代)のニーズの把握に務め、家庭教育、青少年教育、高齢者教育など、各年代のライフスタイルに沿った魅力ある講座を実施します。	A	A	A	A
										イ 地域の活性化を図り地域の輪を広げるため、まちづくりの担い手や様々なボランティアの養成を目的とした講座を実施します。	A	A	A	A
										ウ 世代間交流を促進する講座の開催など、地域コミュニティの醸成を図るための取り組みを行います。	A	A	A	A
					2. 生涯学習活動の場の提供	A	A	A	A	ア 生涯学習に関する活動の中心として、利用しやすい場づくりに務めます。	A	A	A	A
										イ すべての方がいつでも気軽に活動でき、人が集まる公民館として、開かれた学習機会・場を提供します。	A	A	A	A
					3. 学習情報の提供と学習相談体制の充実	A	A	A	A	ア すべての方への学習情報提供や学習相談窓口として対応します。	A	A	A	B
										イ 情報の収集・掲示、資料の提供機能の充実を図り、意見交換などができる自由な交流の場を提供します。	A	A	A	A
【Ⅱ】 活動拠点 としての 公民館	A	A	A	B	1. 利用団体の育成・活動支援	A	A	B	A	ア 公民館講座などの受講生の自主グループ化への移行を促すための育成支援や、利用団体の自主サークル化を支援します。	A	A	B	A
										イ 地域の自治会やPTA、育成会、自主防災組織などの市民団体が積極的に公民館を利用するよう活動を支援します。	A	A	A	B
										ウ 各公民館の活動団体(自主サークル、自主グループ、地域コミュニティ等)が気軽に交流できる場を提供します。	A	A	A	B
					2. 学習成果の発表の場の提供	A	A	A	B	ア 自主グループや公民館利用者等が学習成果の発表の場として、公民館まつりを開催するにあたり、各世代が参加・見学できるプログラムや運営体制づくり、PRなどを支援します。	A	A	A	B
										イ 自主グループや公民館利用者等の学習成果の館内発表の場を常時設置します。また、公民館だけでなく、他施設での発表活動の相談に積極的に応じます。	A	A	A	B

大項目	国	石	南	東	中 項 目	国	石	南	東	小 項 目	国	石	南	東
【Ⅲ】 協働のまちづくり の拠点としての 公民館	B	A	B	B	1. 利用団体の協働の まちづくりへの 参画支援	B	A	A	B	ア 利用者が学びを活かし、地域課題を解決するためのボランティア活動等を支援します。	B	A	A	B
										イ 利用者との協働による公民館運営を目指し、自主企画講座・自発的な学習活動を支援します。	A	A	B	B
					2. 学校・家庭・地域の 連携支援	A	A	B	B	ア 学校・家庭・地域住民が地域課題について語り合える環境を作るとともに、参加者同士のつながりが広げられるよう、顔の見える関係づくりに務めます。	A	A	A	A
										イ 日ごろから子どもたちに親しまれる交流スペースの形成に務めます。	A	A	A	B
										ウ 各種指導者や地域コーディネーターの発掘と養成に務めるとともに、それらの人材同士がつながりあい、情報を共有できる場を支援します。	A	A	B	B
										エ 各種事業・イベントを通して、地域の連帯感を育む活動を支援します。	B	A	A	B
					3. 多文化共生による 協働のまちづくり への参画支援	B	B	B	B	ア 異文化理解のための講座などを開催し、外国籍・障がいの有無・ジェンダーなどに関わらず、すべての方が生き生きと学びに参画できるよう務めます。	A	B	A	A
										イ 外国人のニーズの把握に務め、国際交流協会等の事業に積極的に協力します。	B	A	B	B

大項目	国	石	南	東	中 項 目	国	石	南	東	小 項 目	国	石	南	東
【IV】 地域文化 創生拠点 としての 公民館	A	A	A	A	1. 公民館・生涯学習 情報の発信	A	A	A	A	ア 公民館事業の紹介や活動団体の PR 等をするため、公民館だよりの発行やホームページを充実させます。	A	A	A	A
										イ 学習情報等のすべての方への周知徹底に務め、より良い情報誌の作成・配布を続けていきます。	A	A	A	A
					2. 地域の特色を 活かした活動の 充実	A	A	A	A	ア 文化遺産などの地域資質を活かし、ふるさとに愛着を持てる事業を実施します。	A	A	A	A
										イ 各館の地域性や地域人材を活かした特色ある活動を展開し、地域文化を育み継承します。	A	A	A	A
										ウ 地元企業等を巻き込んだ、リカレント教育につながる講座を提供します。	A	A	B	A
					3. 施設の適正な 維持管理と運営	A	A	A	A	ア 利用者の安全性・快適性に配慮し、快適な学習環境の整備と維持管理を行います。	A	A	A	A
										イ 長期的には、公民館に求められる施設サービスに応じた規模・機能を踏まえ、他の公共施設との調整を図り、計画的な施設整備を検討していきます。	A	A	A	A
										ウ 職員の資質を高めるとともに、公民館評価マニュアルにより外部評価を実施し、PDCA サイクルによるより良い公民館づくりに務めます。	A	A	A	A

5. 公民館運営審議会委員による意見 (国分寺公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
公民館 運営審議会	【Ⅰ】学習拠点としての 公民館	- 様々なジャンルの講座の実施があり、好評だったことが感想からも伝わってきます。 - 地域コミュニティが実施した事業で、幅広い年齢層が交流できたこと、自主的にコンサートを実施するなど、非常に良い事業と思います。 - これからは、いかに確実に情報発信できるかが課題だと思います。学校とも連携できるところは連携して、情報を保護者や地域に発信できるとよいと思います。公民館の方々、指導員の方々のご苦労とご努力を感じます。その成果が見られてすばらしいと思います。 - 定員割れの講座のリカバリーができたことは良いことですが、当初、定員割れがなぜ起きたかを検証すると良いと思います。
	【Ⅱ】活動拠点としての 公民館	- 各種団体の活発な活躍ぶりがうかがえ、活性化に向けての公民館職員の支援が的確で、効果を上げています。さらに6年度の意欲的な取組も記述されており、一層期待が持てます。全体評価は十分に「達成できた」のレベルにあると考えます。 - 講座終了時に、自主グループ化の助言をしっかりとやり始めていることは、結果として数字に示されています。仲間づくり、繋がりづくりは、健康福祉の観点から大変重要なファクターになっています。 - 公民館まつりは団体間の最高の交流の場、実効をさらに上げたいものです。 - 国分寺小・中学校の「秋輝祭」はすばらしい企画でした。学校運営協議会の有効利用もすると良いと思います。
	【Ⅲ】協働のまちづくりの 拠点としての公民館	- リーダー、コーディネーターが養成されるのは、現実には難しいところもあると思いますが、他との協力で、また来年以降前進すればよいと思います。 - 小中学校と協働で文化祭の作品展示ができていたことは良かったです。学校と直接つながりのない人たちへ、広報効果が大きいと思います。自宅に小中学生のいない家庭が見学するハードルが下がり、絆ができると思いました。 - 学校・家庭・地域のつながり支援に自己検証で述べている通り、社会福祉協議会、情報センター、市民活動センターや関係する諸団体・協議会との、ゆるくて大きい輪を持ってほしいです。
	【Ⅳ】地域文化創生拠点 としての公民館	- 情報の発信は、公民館だよりやエール、ホームページへ掲載しています。今回幼稚園に配架して、子育て中の家庭に届くような工夫がされたこと、多くの関係者等に発信できたこと、今後もそのような方法で実施していけると、参加者も増えるのではないのでしょうか。 - ふくべ細工は下野市の特産物かんぴょうを使った作品で、市としてもPRになるので、大変良い取組だと思いました。 - 地元企業の団体や民間人を招聘しての講座の開設や地元特産物の展示など、努力されている姿がうかがえました。
【全体に関する意見等】 Ⅲ-2小項目ウ「指導者や地域コーディネーターの発掘と養成に努めること、その人材同士がつながり情報を共有できる場を宣する」については、4公民館だけの問題ではなく、センター等と共に情報交換しながら進めていかなければならない事業と思います。 - 改善されて実施できた事業があり、評価できます。引き続きPDCAサイクルで仕事の改善を図りながら、事業を進めてほしいと思います。 - 高齢者や市民同士のつながりが希薄になっている状況の中で、公民館が人と人をつなぐ役割をいかに果たせるかも、今後の大きな課題だと思いました。子どもと高齢者が交流できるようなものを企画できると良いと感じました。 - 新しい企画への取組も大切ですし、今まで好評だった講座の継続も同時に大切だと思います。良いバランスをもって今後も運営していただきたいです。		

(石橋公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
公民館 運営審議会	【Ⅰ】学習拠点としての 公民館	・1階のミーティングスペース、2階の学習室の利用者は、石橋高校生を中心とする中高生の利用が多く、学習スペースの利用時間は、20時30分までで妥当であると思います。図書館は19時閉館なので、図書館より1時間30分も長く利用可能な点は、学生にとってより集中でき、良い環境が提供されていると思います。 ・閉館時間が21時となっているにもかかわらず、学習室・ミーティングスペースの使用時間が20時30分までというのは納得しがたいところです。閉館時間の21時まで、十分に学習や活動の時間が確保できるように働きかけるべきと考えます。 ・家庭教育のママナビ～小学校ってどんなところ?～は、とても良い事業です。未就学児の保護者に対しての講座で、「家庭教育」の大切さを奨励しています。毎年継続的に実施してほしいと思います。
	【Ⅱ】活動拠点としての 公民館	・自主グループ活動が盛んで、立地も良く、利用しやすい公民館です。 ・公民館まつりが実施できて、地域の人々の交流も活性化して、大変良かったと思います。参加団体が多いこともありますが大盛況でした。 ・講座から自主サークルに発展したものが2団体あり、社会教育指導員の努力の結果だと思います。積極的支援をお願いします。
	【Ⅲ】協働のまちづくりの 拠点としての公民館	・協働のまちづくりの様子がうかがえません。評価指標の「…に関する指導、…をつなげるコーディネート、これらのことに公民館が助力しているか」に対して肯定的な外部評価をすることはできません。どういう取組や働きかけをし、どのような成果を上げたかという記述がほしいと思いました。 ・学校との連携として、庭園管理講座で学校の樹木を実践の場として講座を実施しましたが、学校等地域で知識や技術を生かせる目標となり得ます。家庭や近隣の学校等でも必要とされる活動であることを理解していただきたいと思います。 ・世代間の交流を意図して公民館に児童館を併設したのでしょうから、公民館まつりは児童館まつりと併合したまつりにして、もっと児童を表に出してやってほしいと思います。学校・家庭・地域のつながりの「要」として常に意識して行動してほしいと思います。
	【Ⅳ】地域文化創生拠点 としての公民館	・地域の特色を生かした意欲的な取組、小中学校や地域の団体との連携協力の様子がうかがえ、地域文化創生拠点として十分機能していると認められます。 ・メール配信による情報発信は、効果的だと思います。幼稚園等からのメール配信を依頼し、参加者が増えたとのこと、若い世代へのアピールに幼稚園を巻き込むのは良いことです。今後は学校とも協力して、情報発信できると良いと思いました。 ・1階ホールのピアノ演奏も人気で、文化の香りが高く、上質な公民館となっています。
【全体に関する意見等】 ・新しい公民館となり、試行錯誤の面も少なくなかったと思われますが、利用者の声に耳を傾け、着実に成果を上げてきています。来館者の希望に応じた対応には、苦勞されていると思います。定着するまで少し時間がかかるとは思いますが、丁寧に対応されているためトラブルもなく苦情もないとのこと、努力の賜物です。引き続きの管理等をお願いします。 ・新しい公民館で管理等は手探りの時があると思いますが、裁量の範囲が増えたと捉えて、頑張ってください。常に清潔でパンフレット等も管理していて、素晴らしいと思います。 ・ピアノコンサートは様々な世代の人が楽しめるので、今後も実施していただきたいと思います。		

(南河内公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
公民館 運営審議会	【Ⅰ】学習拠点としての公民館	・小学生から成人まで多くの方が勉強したり打合せしたりと、ロビーの活用が活発に利用されていること、このことは利用しやすいように配慮されていることと思います。 ・公民館周辺の歴史や文化を取り上げた講座があり、地元のことはマスコミの知識として持っていますが、地元の狭い地域のことは案外知りません。続けてください。 ・いくつかの講座の受講生が、関連するボランティアに手を挙げて参加してくれたことはすばらしいことです。 ・館外学習の講座があり、大変好評だったと思います。今後もぜひ企画していただきたいです。 ・高齢者講座「ゆうがお大学」での1コマ「eスポーツ」の体験は、若者と高齢者の交流ができたのではないのでしょうか。「eスポーツ」単独での講座を企画しては如何でしょうか。
	【Ⅱ】活動拠点としての公民館	・既存のサークルの解散及び会員数の減少が続いているのは残念ですが、それぞれの評価指標に即した取組が行われ、一定の成果を上げています。なお、各講座受講生による自主サークル化への支援・指導は引き続きお願いしたいと思います。 ・自主サークルが成果・発表の場としてロビーの活用がされていること、来館者にも目に触れることが多い状況です。また、展示した方も皆さんに見ていただくことが励みになるのではないかと、引き続きロビーの活用をお願いしたいと思います。また、花壇の整備等、ボランティアの協力が得られるよう努めてください。 ・公民館まつりは、自主サークルの発表・繋がり・仲良くなる最高の場であることは間違いのないと思います。
	【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館	・評価指標の中には、単年度内の達成にはハードルの高いものもありますが、真摯に取り組んでいる様子が見え、うかがえます。そして、課題として率直に記述されています。成果を検証しながら、少しずつ積み上げていってほしいと思います。 ・多文化共生について、外国籍者を受け入れる企業の協力により実施できましたが、外国人のニーズに対応した講座は難しいと感じました。受け入れ方はどうか、今後、検討する余地があるのではないかと考えます。今後も外国籍の人向けの講座にチャレンジしてください。 ・生涯学習情報センターのボランティアの活動時、公民館より講座の部屋等、便宜を図っていただいています。ボランティアからは好評です。
	【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館	・地域の特性とニーズを踏まえた有意義な講座が開設され、地域へ働きかける種々の取組も見られます。 ・小中学校との連携した事業の実施では、子どもたちの作品の展示や学校紹介、学校だよりなどの紹介があり、学校でどんなことをしていると、修学旅行、運動会など、地域の方の目にとまります。継続して実施してください。 ・人々の交流・つながりが希薄化している状況で、人と人をつなぐ役割を担う公民館の役割は、とても重要だと思いました。今後とも様々な工夫をしながら、地域の学びの拠点となることを期待しております。 ・南河内地区を題材にした講座が開設されているのは、地域密着で良いと思います。続けてください。
【全体に関する意見等】 ・市の第二次公民館振興計画に則り、多くの課題達成に向けて真摯によく取り組んでこられました。実績欄、成果（目標）欄に、評価指数のポイントを踏まえて詳しい記述がなされています。取組に対する思いも伝わってきます。限られた職員数では一朝一夕に成果を出すのが難しい評価項目もありますが、課題解決のために具体的にできることを明確にして、地道に取り組んでいってほしいと思います。 ・多方面にわたって、利用者にとって配慮いただいていると思います。公民館建物として古いのですが、地域の方々と共に歩んでくださっていると感じます。地域の防災の拠点でもあるので、その点も引き続きより良い環境づくりにご尽力ください。 ・企業に勤務している外国籍の方に、自国の文化・風習・食事等を日本の方にPRするような講師として活躍してもらおうというのは難しいのでしょうか。 ・今年度の講座は、第二次世界大戦、栃木県と下野市、自衛隊等、意識させられるものが多かったです。		

(南河内東公民館)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
公民館 運営審議会	【Ⅰ】学習拠点としての 公民館	・高齢者や認知症の方が増える中、介護や相続・老後のお金に関するテーマの講座を実施したことは、受講生にとっても有意義なものとなったと思います。知らないでは済まされないものも多くあります。講座でそのようなことを実施したことは評価できます。 ・大人に混じって小学生も参加したとありますが、子どもと高齢者が交流できる場を提供できると、双方にとってとても良いことだと思いますので、ぜひ、企画を考えていただければと思います。 ・予定していた16講座を全て開講したことに敬意を表します。消防団の活動発表は素晴らしいことです。吉田地区に残存する歴史的な資産はとてつもなく多くあります。これらを生かした地に足の着いた講座ができるところです。石橋高校の歴史研究部にもサゼスションを与えてきたと考えます。
	【Ⅱ】活動拠点としての 公民館	・講座の実施後、自主サークル活動につながったことやサークル活動の活動風景や講座の様子などを展示したり、より一層サークル活動の支援を行っていることは評価できます。 ・公民館まつりも皆んな楽しそうでした。写真撮影したり家族的な雰囲気心が和みます。公民館関係者が一生懸命動いていました。 ・講座から既存の自主サークルに加入した人や、一般サークルから自主サークルになったものがあつたことは、良いことだと思います。
	【Ⅲ】協働のまちづくりの 拠点としての公民館	・国籍や年齢を問わない活動（スペイン語、ゴスペル）が素晴らしいと思いました。自主サークルやボランティアは難しいと感じます。 ・吉田村ビレッジ職員と地域の方との交流は、公民館との繋がりにも役立つことと思います。続けて実施してください。他の公民館ではないことと思います。 ・地元（消防団、吉田村ビレッジ）を巻き込んだ講座ができることは、公民館がうまく地元に関わり込んでいる証拠です。これら以外の団体、個人を発掘して、地元密着講座を増やしてください。
	【Ⅳ】地域文化創生拠点 としての公民館	・エールだけではなく「FM放送ゆうがお」を活用した講座のPRを工夫されています。人集めは大変です。今後も引き続きいろいろ検討していただきたいと思います。 ・当館の特徴は陶芸窯があることや、調理室のパンやケーキ作りの器具が揃っていること、表に出して売り出すべきだと思います。また、保育園が隣接しているので、これらも巻き込んだ事業展開もいろいろあるのではないかと考えます。 ・パン作りの講座は以前から東公民館の人気企画です。吉田村ビレッジのコラボなど、地域性が活かされて大変良いと思いました。
【全体に関する意見等】 ・実際には日々、目的意識をもって取り組まれて顕著な成果を上げていると思われます。各評価項目に対して、その成果が読み取れるような記述を工夫してほしいと感じました。そして、課題を明確にして次年度の具体的な改善策として示してほしいと思います。より良い活動の拠点としてさらに実績が積み上げられるように、さらにその実績が正当に評価されるように期待します。 ・地域の子どもたちのつながりが希薄化していると思いますので、子どもの頃から地域とのつながりを感じ楽しめるような場があると良いと思います。それを公民館が中心になって取り組んでいただけると、やがて子どもたちが大人になったときに、地域のために頑張ってくれる大人に成長すると思います。 ・市街地から離れた小規模公民館として、地元密着講座があるのは良いと思います。街中の公民館と視点の違う独自性があるように見受けられます。特色を生かした公民館づくりをお願いします。		

(公民館全体)

外部評価	大項目	大項目に関する意見(各項目ごと)
公民館 運営審議会	【Ⅰ】学習拠点としての公民館	・それぞれの公民館で適切かつ意欲的な取組が行われており、「概ね達成している」と評価し得ます。 ・他館で実施している事業で好評な講座は、地域性があるかとは思いますが、導入を検討する余地はあるのではないかと思います。 ・順調に受講生が参加できる講座、参加者が少ない講座、毎年度試行錯誤の連続だとは思いますが、ひとつひとつPDCAサイクルを回し、良い方向にもっていったらと思います。
	【Ⅱ】活動拠点としての公民館	・ロビーの充実などは、市民通して大変ありがたいと感じます。 ・活動の場を提供している公民館、使用している市民、良い方向にもっていくのは何が良薬か模倣されていると思います。両方で良い知恵を出して、活動を発展させましょう。 ・老若男女が集える魅力的な空間づくりに努め、情報発信基地となることを期待します。
	【Ⅲ】協働のまちづくりの拠点としての公民館	・ボランティアグループについて、社協・情報センター・市民活動センターの情報が利用しづらいと感じます。公民館だけの問題ではなく、センター等の役割は何か、今後の問題です。 ・幼稚園・保育所・小中学校を巻き込んだ活動は、ひとつの方向だと思います。 ・多文化共生による共同のまちづくりの項目について、各公民館が大変ご苦労されていると感じました。難しい課題だと思いますが、少しずつ「多文化共生による協働のまちづくり」のテーマが進むことを願います。
	【Ⅳ】地域文化創生拠点としての公民館	・それぞれの公民館の強みを生かした取組が行われており、下野市の歴史風土を踏まえた地域文化を継承あるいは創成していこうという意気込みが感じられます。 ・昨年に比べて、異文化への取組、工夫をされていると感じました。 ・参加してみると知識が広がり楽しい講座が多くありますが、せっかく良い企画でも残念ながら参加者が少なくてもったいなく思うことがあります。やはり、エールの周知徹底が大切だと思います。
【全体に関する意見等】 ・自治会に加入していない世帯（約4割）への「生涯学習情報誌エール」の配布方法について検討してほしいです。 ・各館とも達成が難しかった事業がありますが、検討しなければならない事業は、共通していることもありますので、早いうちに4館で協議して、事業の展開をしてください。 ・引き続きPDCAサイクルで仕事の改善を図りながら事業を進めてほしいと思います。 ・公民館まつりでの展示や発表は日頃の活動の到達点でもあり、そこで得られる満足感や達成感が、また来年度の活動意欲にもつながると思います。安全面にも配慮しつつ、徐々にコロナ以前の状況に戻りつつあることが大変良いと思います。 ・公民館の利用状況は近年減少傾向にあります。石橋公民館は、これまでに訪れることの少なかった中高生が学習室やミーティングスペースを利用しています。地域性もありますが、各公民館のフリースペースやあまり利用されていない会議室等（コロナ時のリモートワークで使用した部屋）を学習室に改修され、今以上に若年層の利用が図られることを希望します。		

6. 公民館運営審議会委員名簿（令和4～5年度）

任期：令和4年5月31日～令和6年3月31日

	役 職	氏 名	選出方法・団体・地区	
1	委 員	田熊 利光	小中学校長会代表	石橋中学校長
2	委 員	小埜 潔美 (R4) 加瀬 裕美 (R5)	社会教育関係	下野市子ども会育成会連絡協議会幹事
3	委員長	中川 賢一	社会教育関係	下野市文化協会会長
4	委 員	高橋 佳枝	社会教育関係	下野市文化協会副会長
5	委 員	石崎 勝二	社会教育関係	国分寺中央コミュニティ推進協議会役員
6	委 員	石田 節男	社会教育関係	下野市ウインター活性化推進協議会副代表
7	委 員	高橋 裕美	家庭教育関係	子育て情報紙「マママグ」編集長
8	委 員	津野田久江	学識経験者	人権擁護委員、情報公開・個人情報保護審議会委員
9	副委員長	板垣 博史	学識経験者	元石橋高等学校学校評議委員、しもつけあゆみ俳句会指導者
10	委 員	北村 優子	学識経験者	元FMゆうがおパーソナリティ、宇都宮大学非常勤講師
11	委 員	篠原 文子	学識経験者	家庭教育オピニオンリーダー青い鳥、石橋地区民生委員児童委員
12	委 員	小林 直子	学識経験者	元下野市図書館協議会委員
13	委 員	上野 文夫	公 募	
14	委 員	鈴井 祐孝	公 募	
15	委 員	羽石 孝子	公 募	

各公民館による検証結果（内部評価）を参考に公民館運営審議会委員が外部評価を実施します。公民館運営審議会委員の任期は2年であり、当初外部評価は、令和5年度までの公民館運営審議会委員が担当しました。

7. 公民館運営審議会の開催（令和5年度）

公民館運営審議会は、社会教育法第29条及び下野市公民館設置条例に基づき設置されています。令和5年度は次のとおり会議を開催いたしました。

開 催 日	会 議 内 容
令和5年 5月30日（火）	令和4年度事業報告、令和5年度事業予定説明
令和5年 7月27日（木）	令和4年度評価報告書について
令和5年10月26日（木）	令和5年度中間報告
令和5年12月19日（火）	第2次振興計画に係る評価内容について
令和6年 3月19日（火）	令和5年度事業報告、内部評価報告

公民館運営審議会委員名簿（令和6～7年度）

任期：令和6年5月23日～令和8年3月31日

	役 職	氏 名	選出方法・団体・地区	
1	委 員	菊地 高夫	小中学校長代表	国分寺中学校長
2	委 員	加瀬 裕美	社会教育関係	下野市子ども会育成会連絡協議会 顧問
3	委員長	中川 賢一	社会教育関係	下野市文化協会会長
4	委 員	青木 正徳	社会教育関係	とちぎネット利用アドバイザー
5	委 員	藤沼 清貴	社会教育関係	国分寺中央コミュニティ推進協議会 会計
6	委 員	長 美智子	社会教育関係	ペン習字講座講師、書典会書道師範
7	委 員	山中 幸子	家庭教育関係	託児ボランティア マミーズ
8	委 員	市村栄美子	学識経験者	元教員
9	副委員長	板垣 博史	学識経験者	元石橋高等学校学校評議委員、しもつけあゆみ俳句会指導者
10	委 員	北村 優子	学識経験者	元FMゆうがおパーソナリティ、宇都宮大学非常勤講師
11	委 員	小林 溶子	学識経験者	元下野市社会教育指導員
12	委 員	小林 直子	学識経験者	元下野市図書館協議会委員
13	委 員	鈴井 祐孝	公募	
14	委 員	田中 志保	公募	
15	委 員	早瀬 純則	公募	

評価に対する課題の改善点など、全体に対する意見等を総表としてまとめる作業は、令和6年度の公民館運営審議会委員が担当しました。

公民館運営審議会の開催（令和6年度）

令和5年度下野市公民館評価を審議した公民館運営審議会は、令和6年度は次のとおり会議を開催いたしました。

開 催 日	会 議 内 容
令和6年 5月23日（木）	令和5年度事業報告、令和6年度事業予定説明
令和6年 7月30日（火）	令和5年度評価報告書について

令和 5 年度 下野市公民館評価報告書

令和 6 年 7 月 下野市公民館

国分寺公民館

下野市小金井 1 1 2 7

電話 0285-40-5563 fax 0285-40-5564

石橋公民館

下野市石橋 6 2 9 - 1

電話 0285-52-1157 fax 0285-52-1158

南河内公民館

下野市田中 6 8 1 - 1

電話 0285-48-2393 fax 0285-48-5447

南河内東公民館

下野市本吉田 7 8 3

電話 0285-48-5511 fax 0285-48-5514

